

# 川口中学校区地域づくり推進会議 法政大学生との意見交換会

**テーマ：**・アクションプランに若い世代が参画していただくための工夫やアイデア  
・地域づくりの取組などに若い世代が関わってもらうための工夫やアイデア

## グループ①

### アクションプラン(マルシェの開催)について

#### 「マルシェ」の語のイメージ

- ・30代～50代女性 おしゃれなイメージ、フリマや道の駅とは違う
- ・20代女性(大学生) マーケットとの違いは分からないが、なんとなくおしゃれなイメージ
- ・70代以上男女 イメージがない、わからない  
「マルシェ」のイメージが世代ごとに異なるため、マルシェを実施しながらイメージを定着させていく必要がある。

#### 若い世代が参加しやすい実施内容

- ・地域の高齢者と連携し、昔遊び体験のイベントを行う
- ・古着の販売やコーディネート展示を大学生が行う  
(大学生に古着が流行っている)

### 地域づくりへの若い世代の参加について

#### 若い世代の活動の場

- ・西インターチェンジ付近に建設予定の都市公園を活用してはどうか
- ・上川の地域を巻き込んだ活動をしたい
- ・キャンプサイト、グランピング、オートキャンプなどを設置し、学生など若い人が土日以外から来て使える場所があれば

## グループ

### アクションプラン(マルシェの開催)について

#### 詳細なターゲット設定

- ・若い世代だけでは不十分。世代により関心が異なるため、より具体的に想定する必要がある。小学生向けには農業体験や遊び場、高校生や大学生向けには職業体験など
- ・さらにターゲットへ情報を届けるにあたり、小学生であれば学校や親から、大学生であればSNSが良い。情報収集の方法やツールは世代により違う
- ・大学生が料理を作るなど、関わってもらえるのであれば、川口の農産物の規格外品を使った一品料理を提供してもらうのも面白い

### 地域づくりへの若い世代の参加について

#### 話題づくり

- ・大学生が地域活動に関わることで話題性を生む

#### 地域情報を確認できるアプリ

- ・WEBサイトは、高齢者になるほどアクセスしにくくなる。スマホで簡単に地域情報を確認できるアプリがあると便利
- ・アプリは、習い事のスケジュールを共有するために作るなど、今では簡単に作れるものがある
- ・大学生が地域の小・中学生にアプリの制作方法を教える

# 川口中学校区地域づくり推進会議 法政大学生との意見交換会

**テーマ：**・アクションプランに若い世代が参画していただくための工夫やアイデア  
・地域づくりの取組などに若い世代が関わってもらうための工夫やアイデア

## グループ③

### アクションプラン(コミュニティカレンダーづくり)について

#### 若い人の関わりのきっかけ

- ・中野区では地域のチラシを学生などが作っている  
父母が地域活動に参加しているから自然に参加  
SNSなどでの情報発信に学生が関わる。離子連の関わり
- ・地域のみなさんが中心となった取り組みで、学生にどうか関わって欲しいかをまず教えて欲しい。学生は必要とされているのか

#### 学生が関わりやすくするには

- ・学生が参加しやすいスケジュールや情報交換方法、調整方法を受けてまずは仕組みを作る必要がある
- ・川口中にはデジタル部がある。メール、SNSの活動などで関わってもらっても良い

#### 一步一步取組む

- ・カレンダーの掲載情報は各町会・自治会がすでに情報を持っている  
それを集めてまず整理するところから  
いきなり全てはできない

### 地域づくりへの若い世代の参加について

#### 若手の巻き込みは困難

- ・若手の巻き込みが難しいのは全国共通  
来年度法政大学が関わるようになっているのか
- ・中学校区には北高などもある、そういった学校にも推進会議への協力を呼び掛けできるか

## グループ④

### アクションプラン(コミュニティカレンダーづくり)について

#### 若い世代の関わり方は？

- ・若い世代の参加は長期休みにおいて参加しやすいのではないかな？
- ・オンライン等で参加し、移動を伴わない方法で
- ・企業の宿泊所等を一時利用所として活用
- ・就業と生活が成り立つ環境にする
- ・有償など若者のメリットを考えないと参画してもらえない

#### カレンダー情報発信の工夫

- ・動画やマニュアル等、簡単に新しい人が情報発信できる方法を用意
- ・若い人向けの情報発信が弱い
- ・若者はSNS(特にインスタ)を活用している
- ・紙媒体も大切。ユニクロは全方面への周知をしている
- ・対象に合わせた情報発信をする
- ・祭り等大きい行事だけではなく、日頃の小さな集まりについても発信する

#### 若手以外の参加

- ・若手の手伝いも必要だが、平日の作業ができる人の参加もあると良い

# 川口中学校区地域づくり推進会議 法政大学生との意見交換会

## テーマ：学生の発表への感想、質問

### グループ①

#### 川口エンドウの差別化

- ・川口エンドウと聞いて八王子の川口だとわかるか？  
PRはどうしたらいいか  
江戸東京野菜と付けることで差別化
- ・犬目ではパッションフルーツを売り出しているが周知はまだできていない

#### 情報の届け方

- ・関心が高い人に情報を届けるにはどうしたら良いか  
SNSでは「#八王子」「#野菜」と付けることで、関心のある層にアプローチできる

#### 川口に住みたいか

- ・率直に川口に住みたいと思うか  
田舎に住みたいと思う  
まずは体験的に宿泊できれば良いのでは

### グループ

#### 2年生の提案

- ・空き家は深刻な問題。空き家を活用した居場所づくりは良い
- ・オンラインで仕事ができる環境が整ってきており、コロナ禍で郊外や田舎へ移住する人も増えている。セカンドハウスの発展として、移住・定住までつなげてはどうか

#### 3年生の提案

- ・川口エンドウを周知することは良い。学校給食で提供されている
- ・推進会議が取り組むマルシェと親和性が高い。ありがたい提案
- ・規格外野菜をマルシェで販売する
- ・ワンコインランチの提供も面白い

# 川口中学校区地域づくり推進会議 法政大学生との意見交換会

## テーマ：学生の発表への感想、質問

### グループ③

#### プラス思考の発想

- ・夢をもった地域の活用、マイナスではなく プラス志向で考えることが大切と思った
- ・規格外の川口エンドウの活用、販売時に二次元コードを付けるなど、良いアイデア
- ・上川 = 田舎と言い切っているが、かわいい 田舎、というイメージ

#### 実現可能性

- ・セカンドハウス...車があり、圏央道など各地へのアクセスが良いサーファーが多かったり、冬以外は週末のサイクリング客が多いので可能性としてはありそう

#### もうちょっと深堀を

- ・上川は調整区域でもともと開発できない。そういった前提を把握したうえでフィールドワークや提案をして欲しかった

#### 若い人に支援してほしい

- ・若い方に地域に入ってもらい、支援してもらいたい

### グループ④

#### 交通問題の解消

- ・子どもを預けるための方法
- ・移動手段や人を集める場所
- ・交通と土地の問題、整備
- ・若者が住むためには道の問題を解決すべき
- ・子どもを預けるためにも、移動方法だけでなくかかる時間等も問題
- ・若者の参加を促すなら公共交通機関以外の移動手段があると良い

#### 若い世代の参加、次の世代への引継ぎ

- ・祭りなどのイベントは当日のみで良いので、若者に参加して欲しい
- ・やぐらの設営など、オンラインでマニュアル化すれば離れていても引き継いでいける

#### 空家へのサポート

- ・空き家に対するサポートが必要
- ・空き家対策も同時に考えていく

#### 働く人を集める

- ・農業をするための人集め
- ・テレワーク等、働く場所に制限なければ働ける